

北般若だより

2025 年(令和 7 年)2 月 1 日
第 335 号
北般若自治振興会
北般若公民館

北般若に e スポーツがやってくる！

子供の頃の冬といえば、晩御飯の後はこたつを囲んで一家団らん、ひとつのテレビを家族みんなで観ていたことを思い浮かべる。また一方集落内では綱引きや借り物競争やリレーなど運動会等でみんなが汗した頃が懐かしい。今は少子化・核家族化の流れの中、家族はもとより地域の団体(老人クラブ・青年団・婦人会など)の活動も希薄になってきている。

高岡市は次世代の担い手の発掘、持続可能な地域づくりの支援を行っており、それを受けて自治振興会は、北般若の三世代及び地域内交流を目的にeスポーツ*の活用を企画した。試しに5種目ほどeスポーツの体験会に行ったが、身に付けて操作する機器と映像技術の進化で、リアルそのものゆえ夢中になり、ゲームが終われば汗もビッシヨリかく優れものを体感してきた。

来る、3月2日(日)14:00から北般若公民館にて『第1回eスポーツ交流会』を開催する。競技種目は手始めに『太鼓の達人』、『ボーリング』及び『テニス』でスタートする。現在実行委員会を立上げ実施に向けた準備を進めているが、当日の飛び入り参加也大歓迎。今後各自治会へ機器を貸し出しすることで各団体内でも活用され、地域内の親睦は勿論、地域活動の担い手の発掘、心身の健康にも繋がることを期待する。今後、「こどもの部」や「壮年の部」そして「シニアの部」として各世代が交流できる機会として第2回、3回とこの交流会を継続していくことを予定している。

※eスポーツ…電子機器を用いて行う娯楽、競技、スポーツ全体を指し、スポーツ競技として捉えられている。
eスポーツ交流会実行委員会副委員長 高嶋信一

戸出交番 リニューアル

戸出交番は、昨年12月17日に改修工事を終え竣工式を行いました。この工事は、既存の交番をリノベーションしたもので、新たな交番には、これまでの交番にはなかったプライバシーに配慮した相談室や車いすの方でも利用できるトイレを整備して、訪れた方の利便性向上を図ったほか、防犯ガラスを施した間仕切りカウンターを設置するなど、防犯安全対策にも万全を期しております。

新たに生まれ変わった戸出交番が、戸出地区の安全・安心の拠点となり、地域の皆様の心の拠り所となるよう、交番所員一同、より一層地域に根ざした活動を行っていきます。

戸出交番所長 石田伸年

消防北般若分団の活動紹介

今年は1月11日(土)戸出野神社にて無火災祈願を行った後、高岡市消防出初式に参加しました。会場は高岡市役所前で検閲と特別演技、古城公園堀にて一斉放水、高岡文化ホールで表彰式が行なわれました。また1月11～13日の間に北般若各地区で左義長が行われ消防団員が警戒にあたりました。

【 今後の予定 】

◇3月南部方面団春季訓練、春季火災予防運動

◇5月少年消防クラブ編成式(東部小)

◇6月高岡市水防訓練(R6年は福岡町小矢部川)

昨年は大地震があり、また大雨による警報が台風時期以外にも発令されました。普段からの備えを確実に行ってください。最後に今年は北般若分団が6月に高岡市消防団操法大会のポンプ車操法で出場します。皆様方の応援を宜しくお願い致します。
高岡市消防団 南部方面団 北般若分団 高多幸光

「二十歳の集い」晴れやかに開催

1月12日、二十歳の皆さんを祝福するかのような冬晴れの中『二十歳の集い(戸出中学校区)』が戸出コミュニティセンターで開催され、対象者143名中110名が参加した。式典では角田市長が「二十歳の皆さんの挑戦が未来を興す力となる」とビデオメッセージで式辞を述べ、また来賓からはこれからの活躍を期待する祝辞があった。



代表者から『決意表明』と『交通安全宣言』が行われ、アトラクションでは中学校3年生時の5人の先生への花束贈呈があった。北般若地区(20名)の1人、大井理湖(春日)さんは、「大人の仲間入りをし、これからは責任と自由を持ちながら自分らしく成長し、地域に恩返しができるようがんばります」と今後の抱負を述べてくれた。

自治振興会事務局長 塚本 潔

市公民館フェスタ 吉住新公民館優良表彰

第20回高岡市公民館フェスタ記念大会の優良公民館表彰で北般若から吉住新自治公民館が表彰されました。年間活動の「春の桜 ライトアップ」や「正月元旦の書初め会」など斬新な活動が認められました。

今後益々の活動を御祈念いたします。

〔高岡市公民館フェスタ大会のご案内〕

日 時 令和7年2月1日(土) 10:00～15:00

令和7年2月2日(日) 10:00～15:30

会 場 ウイング・ウイング高岡 1・4・5階

消防団員を募集中！

地域に密着し住民の安全・安心を守る北般若分団では、入団する団員が減少し団員の高齢化が深刻な状況となっています。地域の役に立ちたい、まちを守りたい思いをファイヤーボランティアとして、是非とも若い世代の方々に入団して貰いたい。18歳以上で北般若に居住している方、勤務している方、通学している方で詳細は各地区の消防団員に入団について相談ください。

大清水の夜回りリン廃止へ

大清水自治会では、地区の防火や防犯を目的として毎晩9時頃に夜回りリンを行っていました。実施方法としては、区内を三地区に分け当番家庭が順に担当地区を回っていました。しかし、数年前から毎月の自治会定例会で必要性が何度か問題提起され議論されてきました。核家族化や少子化に伴い高齢者だけの家庭が増加し当番が可能な家庭が減少していること、また交通事情の変化による事故リスクの増加や犯罪の多様化などが懸念される問題が浮かびました。昨年末の自治会総会にて住民の皆様様に現状を説明し、意見を交え検討したところ「長年続けて来た大清水が誇れる慣習を継続すべきである」という意見もありましたが「現状を考慮し当番者を危険から守る上でも廃止したほうが良い」という総会決議により令和6年12月末に夜回りリンは廃止となりました。

大清水自治会 監事 山田尚行

【夜回りリンのルーツ】 北般若だより・村史より

戦前から大清水は、東西に住居が連なっており、ひとたび火災が発生すると大火になる恐れがあり、「火災から自分達の村は自分達で守る」と火災と防犯を防ぐため、拍子木でカチカチ“火の用心”と夜警で村を守ってきた。その後、昭和40年頃には、黄銅製のリンで東西2組、毎日チリンチリンとリンで村を守り続けてきた。青島幸子



文化講演会のお知らせ

講演会を2月・3月と地域に関連した演題で開催します。両日とも会場は、北般若公民館ホールです。お待ちしております。詳細はチラシをご覧ください。

【 2月16日(日) pm2:00～ 】

演 題 『となみ野の地歴から窺う北般若地区』

講 師 安念 幹倫氏:となみ散居村ミュージアム館長

【 3月16日(日) pm2:00～ 】

『猛将 木曾義仲～倶利伽羅峠に想いを馳せて～』

北般若地区等の動き

2/16 北般若公民館 文化講演会

2/20 なのはな元気教室

3/ 2 eスポーツ三世代及び地域内交流会

